

平面図 S=1:250

(世界測地系、単位：m)

点名	X座標	Y座標	標高
T-1	74059.278	86728.290	10.731
T-2	74076.601	86772.159	8.519
T-3	74083.671	86817.767	6.977
T-4	74085.100	86873.321	6.710
T-5	74078.569	86930.665	6.742
T-6	74053.096	86986.889	7.175



馬地-2 (世界測地系、単位：m)

主要点名称	測点	追加距離	X座標	Y座標	線形要素
BP	NO.0+0.000	0.000	74076.431	86794.470	R=∞
IP-1	NO.1+18.746	38.746	74081.865	86832.833	R=∞
EP	NO.3+4.524	64.524	74082.459	86858.604	

施工延長 L=38.4m
コンクリート護岸工 L=38.4m

当初設計図面
(馬地2)

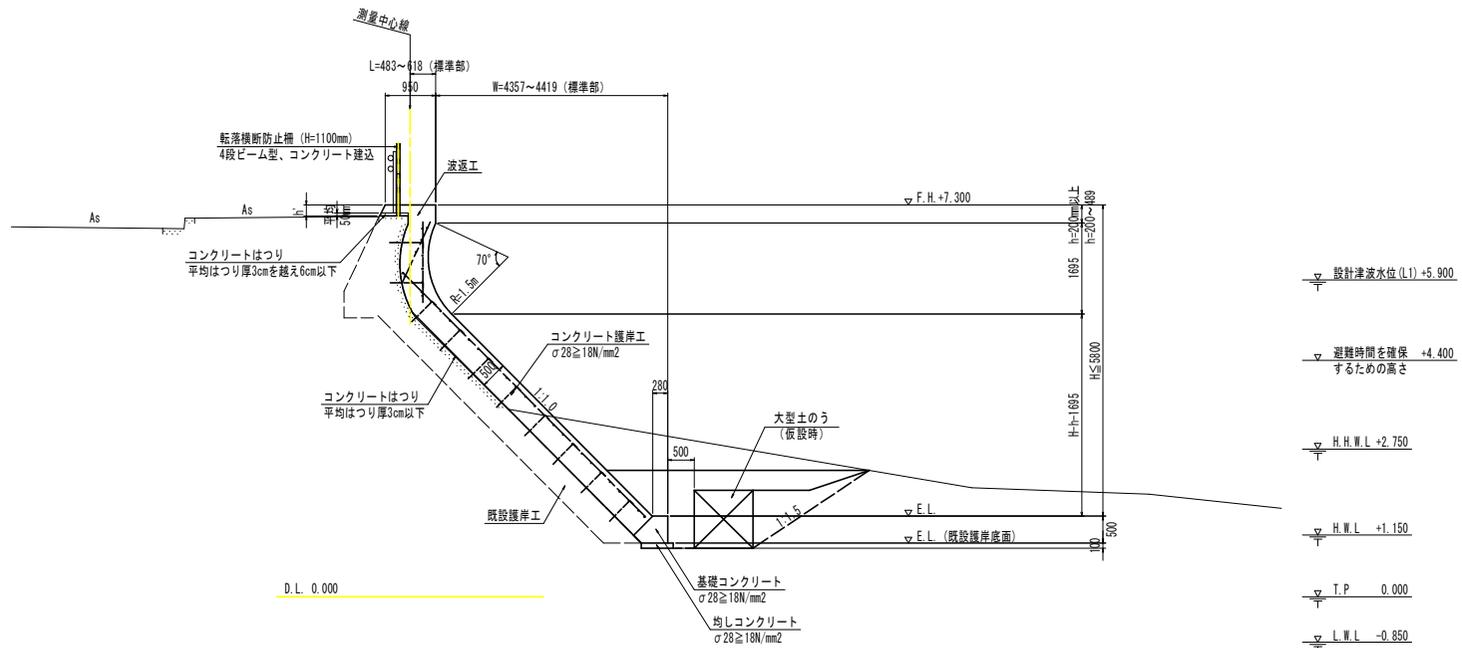
工事名	R7波土 馬地地先海岸 車・漕 海岸工事 (2)
路線名等	馬地地先海岸
工事箇所	海部郡牟岐町瀬 (第2分瀬)
図面名	平面図
縮尺	S=1:250 図面番号 1 / 13
会社名	
事業者名	徳島県南総合県民局 県土整備部 (兼設)

・本図面は、砂防基金図を使用したものである。
・東側の破線部は、T126波土 馬地地先海岸 車・漕 護岸修正設計業務)による。

標準断面図 S=1:50

(馬地2)

2N0.1 付近



※構造物の配筋は、構造図や配筋図を参照のこと。
 ※既設護岸の底面は、簡易貫入試験を基に推定している。
 施工時に既設護岸の底面が図面と異なることが判明した場合は、監督員と協議の上、計画基礎高を変更すること。

当初設計図面
 (馬地2)

工事名	R7波土 馬地地先海岸 車・渡 海岸工事 (2)		
路線名等	馬地地先海岸		
工事箇所	海部郡牟婁町瀬 (第2分割)		
図面名	標準断面図		
縮尺	S=1:50	図面番号	3 / 13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局 県土整備部 (美波)		

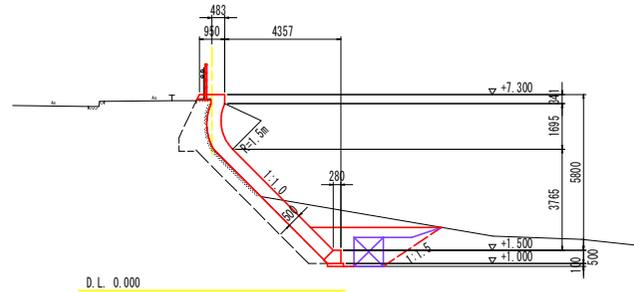
2NO. 1

工種	細別	規格	単位	数量
海岸土工	掘削	土砂	オープンカット	m3 0.7
			片切掘削	m3 2.5
作業土工	床掘り	土砂	標準	m3 5.5
			1m以上2m未満	m3 -
	岩塊・玉石	標準	m3 -	
	基面整正		m2 0.6	
	埋戻し	最大幅4m以上	m3 3.5	
最大幅1m以上4m未満		m3 -		
構造物とりこわし工	無筋構造物	m3 -		

仮設工

作業土工	埋戻	最大幅1m以上4m未満	m3	1.0
------	----	-------------	----	-----

2NO. 1

GH= 7.145 (5.385)
FH= 7.300

D.L. 0.000

※GHIは既設護岸天端高を示し、GH()内は、測量中心線位置の地盤高を示す。

▽	設計津波水位 (L1)	+5.900
▽	避難時間を確保するための高さ	+4.400
▽	H.H.W.L.	+2.750
▽	H.W.L.	+1.150
▽	T.P.	0.000
▽	L.W.L.	-0.850

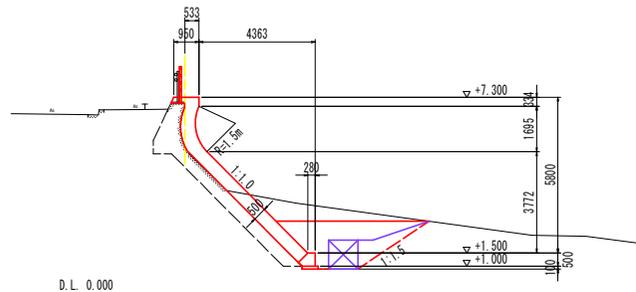
2NO. 2

工種	細別	規格	単位	数量
海岸土工	掘削	土砂	オープンカット	m3 1.3
			片切掘削	m3 2.1
作業土工	床掘り	土砂	標準	m3 7.5
			1m以上2m未満	m3 -
	岩塊・玉石	標準	m3 -	
	基面整正		m2 0.6	
	埋戻し	最大幅4m以上	m3 5.0	
最大幅1m以上4m未満		m3 -		
構造物とりこわし工	無筋構造物	m3 -		

仮設工

作業土工	埋戻	最大幅1m以上4m未満	m3	1.2
------	----	-------------	----	-----

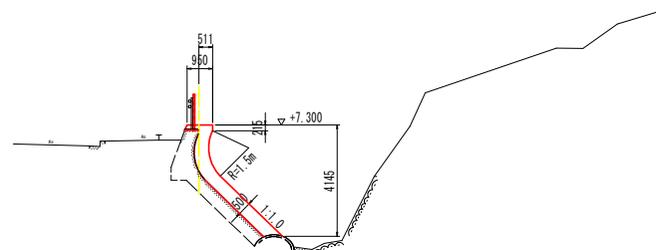
2NO. 2

GH= 7.123 (5.467)
FH= 7.300

D.L. 0.000

▽	設計津波水位 (L1)	+5.900
▽	避難時間を確保するための高さ	+4.400
▽	H.H.W.L.	+2.750
▽	H.W.L.	+1.150
▽	T.P.	0.000
▽	L.W.L.	-0.850

2NO. 3

GH= 7.160 (5.577)
FH= 7.300

D.L. 0.000

▽	設計津波水位 (L1)	+5.900
▽	避難時間を確保するための高さ	+4.400
▽	H.H.W.L.	+2.750
▽	H.W.L.	+1.150
▽	T.P.	0.000
▽	L.W.L.	-0.850

当初設計図面

(馬地2)

工事名	R7波土 馬地地先海岸 車・渡 海岸工事 (2)
路線名等	馬地地先海岸
工事箇所	海部郡牟婁町瀬 (第2分割)
図面名	横断面 1
縮尺	S=1:100 図面番号 4 / 13
会社名	
事業者名	徳島県南部総合振興局 県土整備部 (美波)

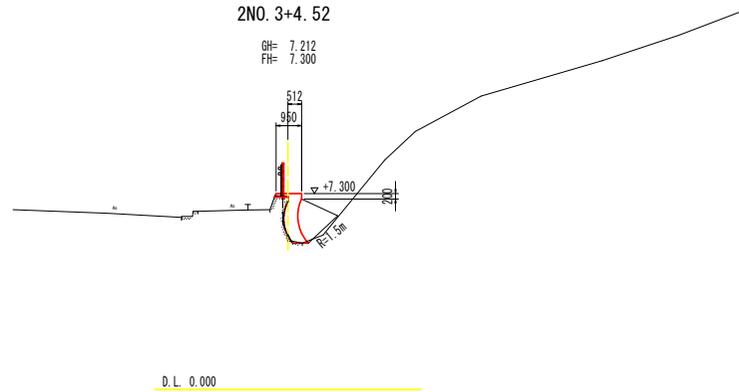
2NO. 3+4. 52

工種	細別	規格		単位	数量
海岸土工	掘削	土砂	オープンカット	m3	-
			片切掘削	m3	-
作業土工	床掘り	土砂	標準	m3	-
			1m以上2m未満	m3	-
			岩塊・玉石 標準	m3	0.02
	基面整正		m2	-	
埋戻し	最大幅4m以上		m3	-	
	最大幅1m以上4m未満		m3	-	
構造物とりこわし工	無筋構造物		m3	-	

仮設工

作業土工	埋戻	最大幅1m以上4m未満	m3	-
------	----	-------------	----	---

2NO. 3+4. 52



▽ 設計津波水位 (L1) +5.900

▽ 避難時間を確保するための高さ +4.400

▽ H.H.W.L +2.750

▽ H.W.L +1.150

▽ T.P 0.000

▽ L.W.L -0.850

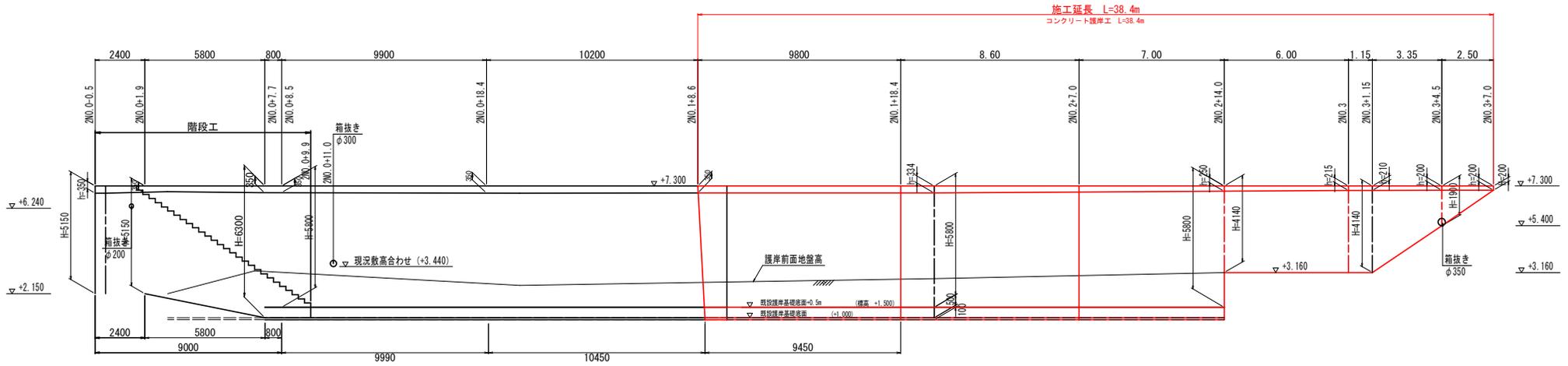
当初設計図面
(馬地2)

工事名	R7波土 馬地地先海岸 車・渡 海岸工事 (2)		
路線名等	馬地地先海岸		
工事箇所	海部郡牟婁町瀬 (第2分割)		
図面名	横断面 2		
縮尺	S=1:100	図面番号	5 / 13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局 県土整備部 (美波)		

展開図 S=1:100

(馬地2)

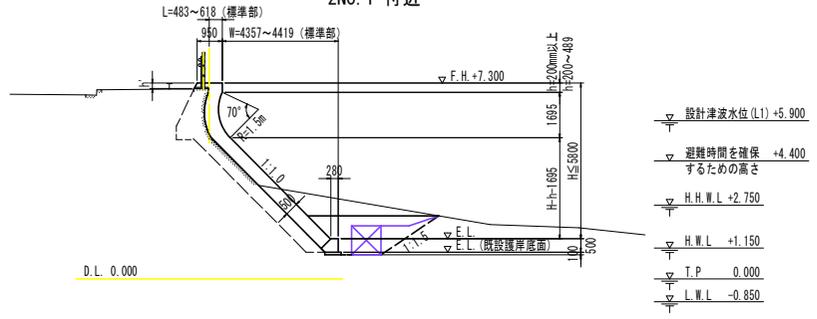
正面図



D.L. -5.000

断面図

2NO.1 付近



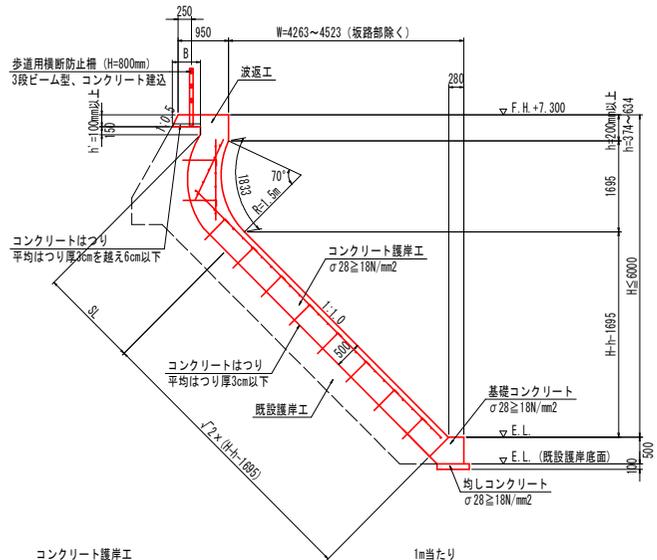
D.L. 0.000

当初設計図面

工事名	R7波士 馬地地先海岸 車・渡 海岸工事 (2)		
路線名等	馬地地先海岸		
工事箇所	海部郡牟婁町瀬 (第2分割)		
図面名	展開図		
縮尺	S=1:100	図面番号	6 / 13
会社名			
事業者名	徳島県南部総合市民局 県土整備部 (美波)		

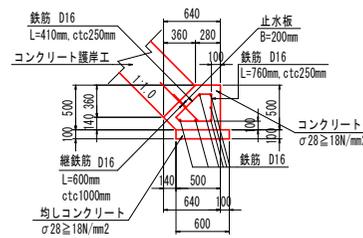
構造図 1

コンクリート護岸工 S=1:50



名称	算式	単位
コンクリート	$0.707H + (0.125h - 0.25B - 0.344)h + (-0.125h^2 + 0.75B + 0.611)h + (0.125h^2 - 0.25B + 0.363)SL - 0.499B - 0.478$	m ³
コンクリートはつり (3cm超~6cm以下)	B	m ²
コンクリートはつり (3cm以下)	$1.414H - 1.414h + SL - 2.247$	m ²
型枠	$1.414H - 0.414h + 1.118h^2 - 2.397$	m ²
円形型枠	1.833	m ²
端部型枠	$0.707H + (0.125h - 0.25B - 0.344)h + (-0.125h^2 + 0.75B + 0.611)h + (0.125h^2 - 0.25B + 0.363)SL - 0.499B - 0.478$	m ²
目地型枠		
目地材 (t=10mm)		
単管傾斜足場	$1.414H + 0.707$	掛m ²

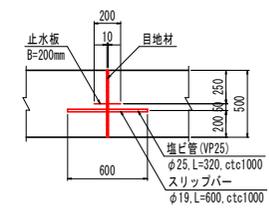
基礎コンクリート S=1:30



基礎コンクリート 10m当たり

名称	数量
コンクリート	2.454 m ³
コンクリートはつり (3cm以下)	1.980 m ²
型枠	10.091 m ²
端部型枠	0.245 m ²
目地型枠	
目地材 (t=10mm)	
均しコンクリート (t=10cm)	0.600 m ²

施工継手部詳細図 S=1:20

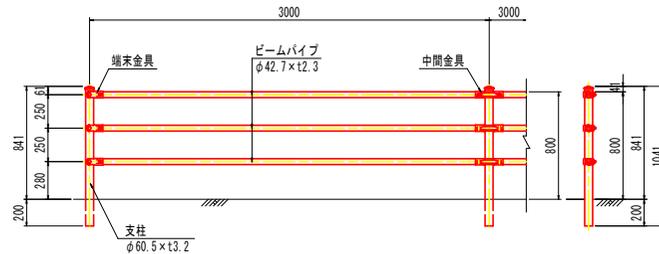


コンクリート護岸工

歩道用横断防止柵 (H=800mm) 参考図面
3段ビーム型、コンクリート建込

正面図 S=1:20

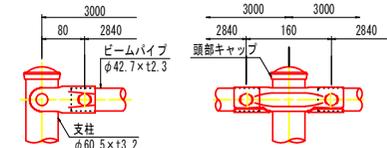
側面図 S=1:20



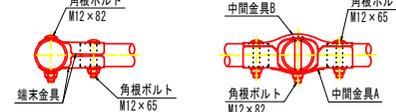
・外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装とする。
但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきのみとする。

取付部拡大図 S=1:5

正面図



平面図



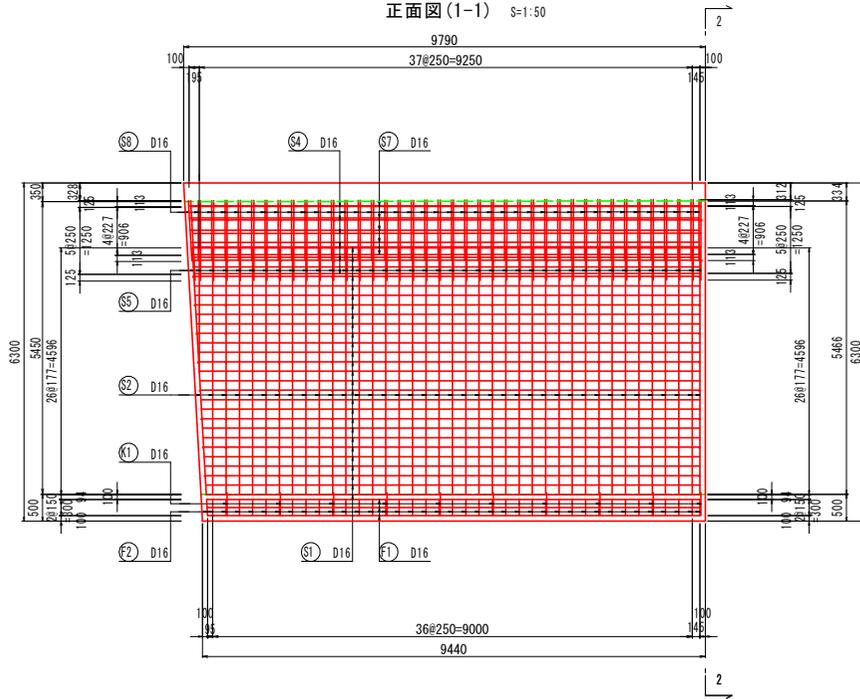
当初設計図面

工事名	R7波土 馬地地先海岸 車・渡 海岸工事 (2)
路線名等	馬地地先海岸
工事箇所	海部郡年城町瀬 (第2分割)
図面名	構造図 1
縮尺	図示 図面番号 7 / 13
会社名	
事業者名	徳島県南部総合振興局 県土整備部 (兼設)

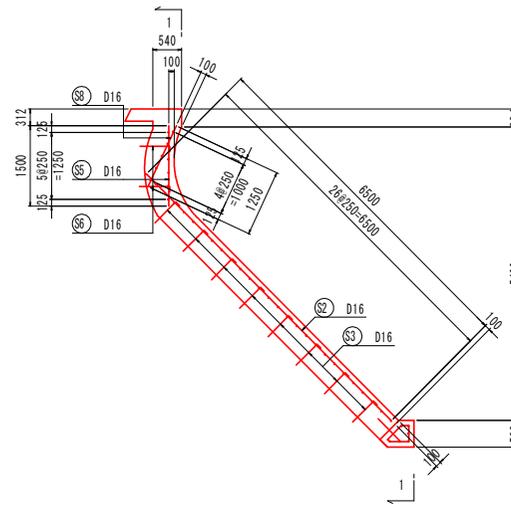
護岸工Fブロック配筋図

(馬地2)

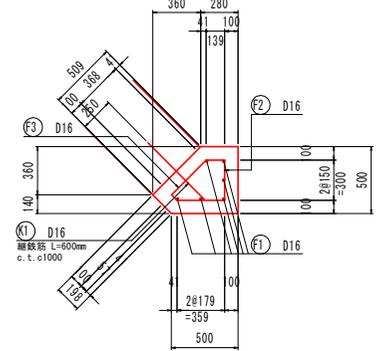
正面図(1-1) S=1:50



断面図(2-2) S=1:50

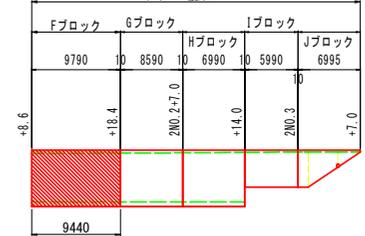


基礎コンクリート詳細図 S=1:20

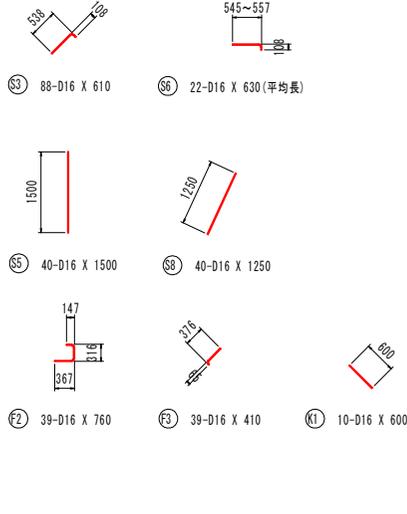
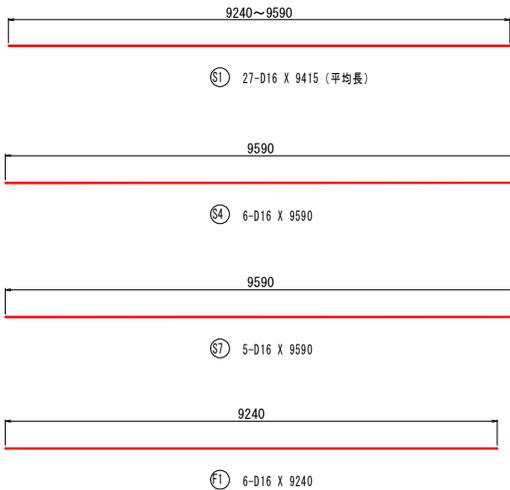


マーク図

コンクリート標準工 L=38.4m



鉄筋加工図 S=1:50



鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S1	D16	9415	27	1.56	14.69	397	—
S2	D16	6500	39	1.56	10.14	395	—
S3	D16	610	88	1.56	0.95	84	—
S4	D16	9590	6	1.56	14.96	90	—
S5	D16	1500	40	1.56	2.34	94	—
S6	D16	630	22	1.56	0.98	22	— (平均長)
S7	D16	9590	5	1.56	14.96	75	—
S8	D16	1250	40	1.56	1.95	78	—
S9	D16	2330	1	1.56	3.63	4	—
1239							
F1	D16	9240	6	1.56	14.41	86	—
F2	D16	760	39	1.56	1.19	46	—
F3	D16	410	39	1.56	0.64	25	—
157							
K1	D16	600	10	1.56	0.94	9	—
9							
合計 D16				1405 kg			
総質量				1405 kg	(SD345)		

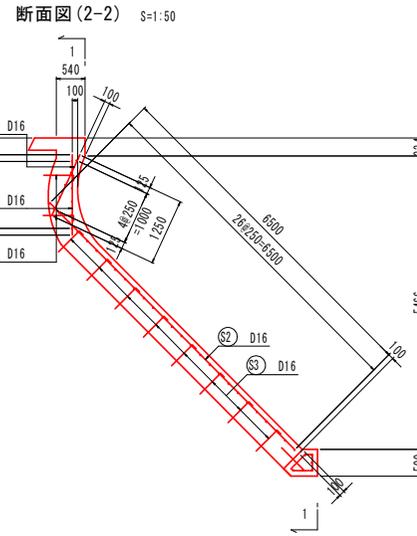
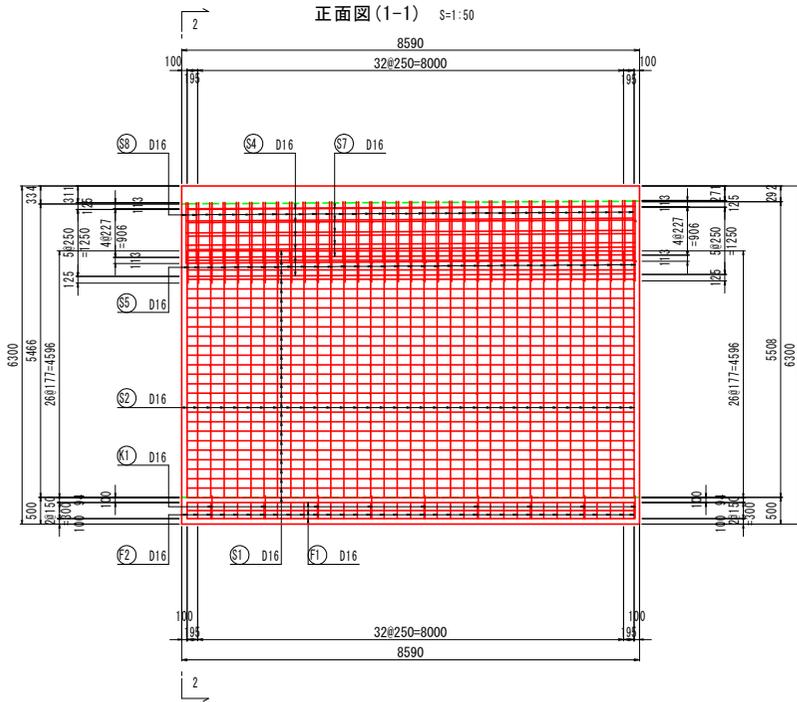
参照事項: 図中に曲げ半径表示のない鉄筋の最小曲げ半径は、道路標示方書 同解説I(1)コンクリート橋 コンクリート部材編(平成29年11月)による。

当初設計図面

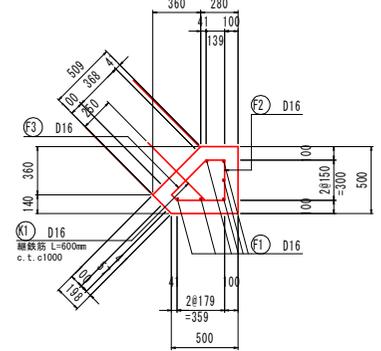
馬地2	
工事名	R7波士 馬地地先海岸 車・渡 海岸工事(2)
路線名等	馬地地先海岸
工事箇所	海部郡年城町瀬(第2分筋)
図面名	Fブロック配筋図
縮尺	図示 図面番号 8 / 13
会社名	
事業者名	徳島県南部総合振興局 県土整備部(兼波)

護岸工Gブロック配筋図

(馬地2)

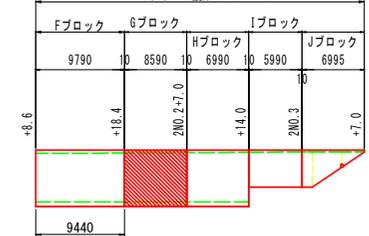


基礎コンクリート詳細図 S=1:20

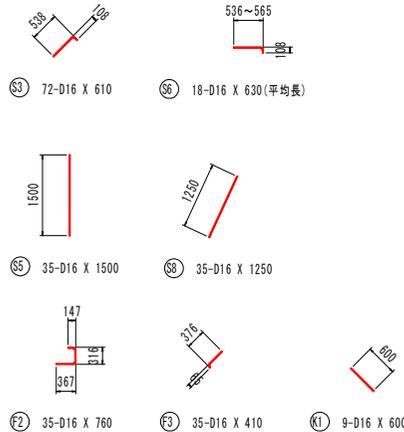


マーク図

コンクリート標準工 L=38.4m



鉄筋加工図 S=1:50



鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S1	D16	8590	27	1.56	13.40	362	—
S2	D16	6500	35	1.56	10.14	355	↘
S3	D16	610	72	1.56	0.95	68	↘
S4	D16	8590	6	1.56	13.40	80	—
S5	D16	1500	35	1.56	2.34	82	↘
S6	D16	630	18	1.56	0.98	18	↘(平均長)
S7	D16	8590	5	1.56	13.40	67	—
S8	D16	1250	35	1.56	1.95	68	/
1100							
F1	D16	8590	6	1.56	13.40	80	—
F2	D16	760	35	1.56	1.19	42	↘
F3	D16	410	35	1.56	0.64	22	↘
144							
K1	D16	600	9	1.56	0.94	8	↘
8							
合計 D16				1252 kg			
総質量				1252 kg (SD345)			

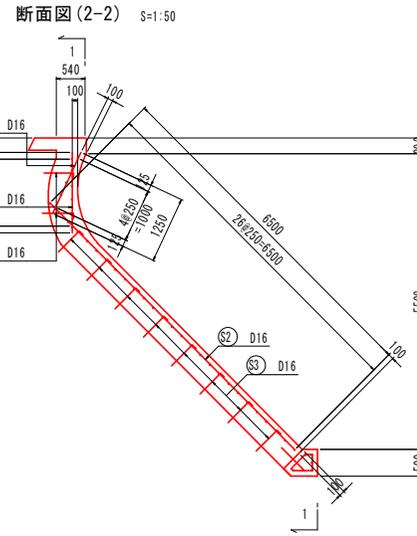
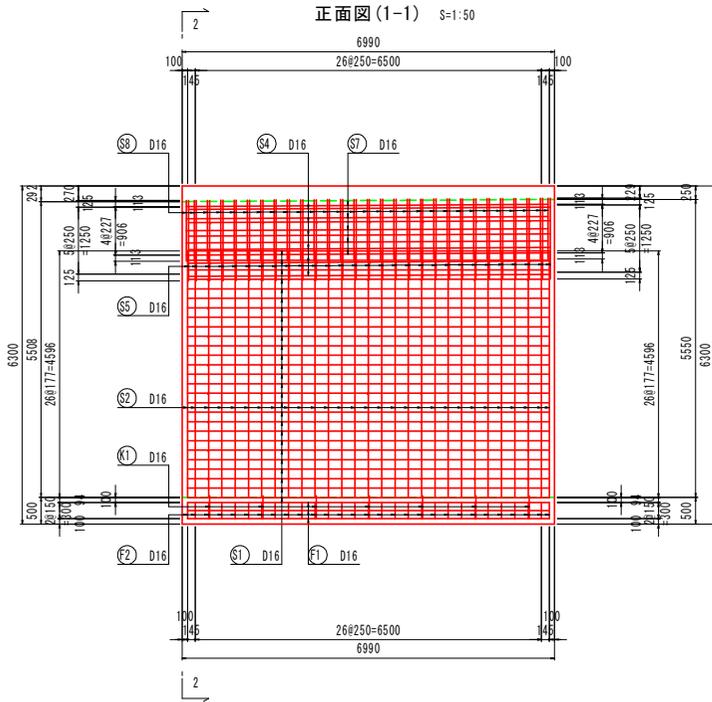
参照事項: 図中に曲げ半径表示のない鉄筋の最小曲げ半径は、道路標示方書 同解説11(コンクリート橋 コンクリート部材編(平成29年11月))による。

当初設計図面

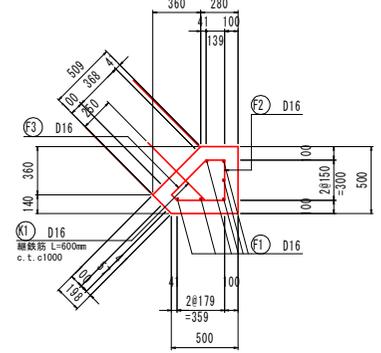
馬地2)	
工事名	R7波士 馬地地先海岸 車・渡 海岸工事(2)
路線名等	馬地地先海岸
工事箇所	海部郡年輪町瀬(第2分前)
図面名	Gブロック配筋図
縮尺	図示 図面番号 9 / 13
会社名	
事業者名	徳島県南部総合振興局 県土整備部(兼設)

護岸工Hブロック配筋図

(馬地2)

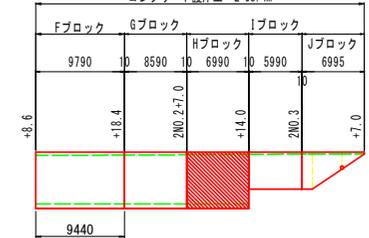


基礎コンクリート詳細図 S=1:20

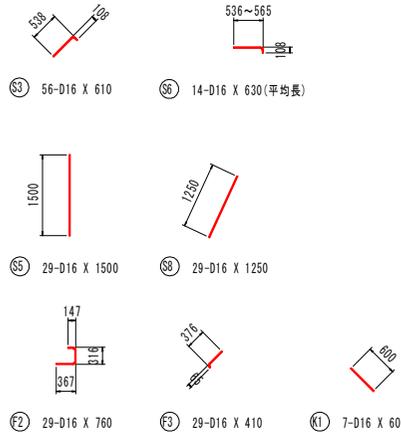
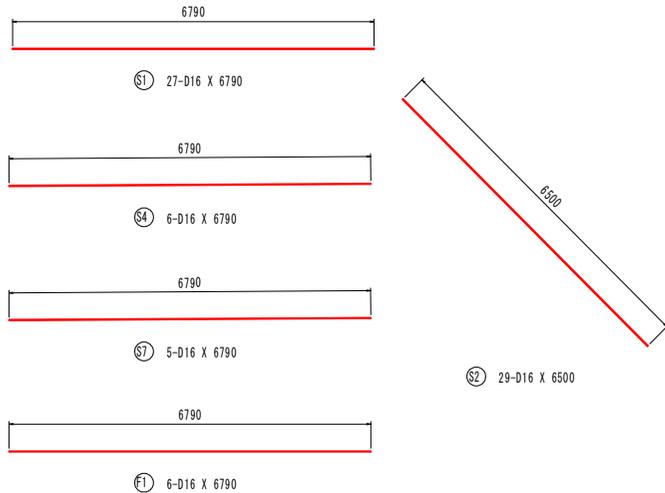


マーク図

コンクリート標準工 L=38.4m



鉄筋加工図 S=1:50



鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S1	D16	6790	27	1.56	10.59	286	—
S2	D16	6500	29	1.56	10.14	294	↘
S3	D16	610	56	1.56	0.95	53	↘
S4	D16	6790	6	1.56	10.59	64	—
S5	D16	1500	29	1.56	2.34	68	↑
S6	D16	630	14	1.56	0.98	14	↘ (平均長)
S7	D16	6790	5	1.56	10.59	53	—
S8	D16	1250	29	1.56	1.95	57	/
889							
F1	D16	6790	6	1.56	10.59	64	—
F2	D16	760	29	1.56	1.19	35	↘
F3	D16	410	29	1.56	0.64	19	↘
118							
K1	D16	600	7	1.56	0.94	7	↘
7							
合計 D16				1014 kg			
総質量				1014 kg (SD345)			

参照事項: 図中に曲げ半径表示のない鉄筋の最小曲げ半径は、道路橋示方書 同解説IIIコンクリート橋 コンクリート部材編(平成29年11月)による。

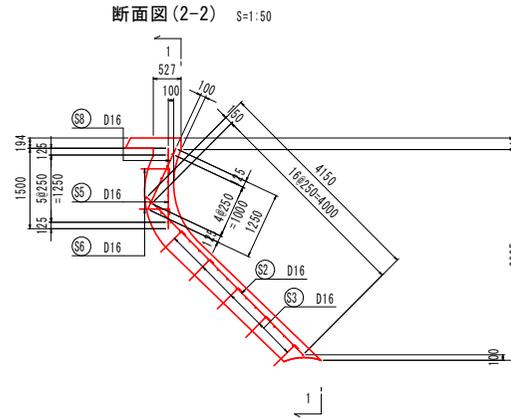
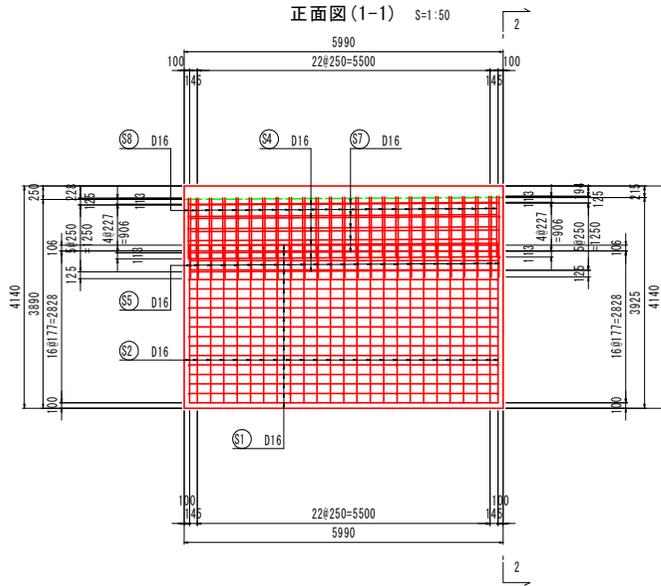
当初設計図面

(馬地2)

工事名	R7波士 馬地地先海岸 車・渡 海岸工事 (2)
路線名等	馬地地先海岸
工事箇所	海部郡年城町瀬 (第2分筋)
図面名	Hブロック配筋図
縮尺	図示 図面番号 10 / 13
会社名	
事業者名	徳島県南部総合振興局 県土整備部 (兼設)

護岸Eブロック配筋図

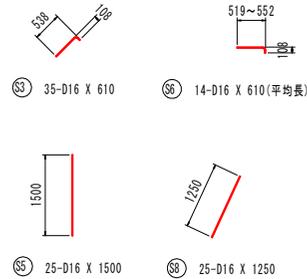
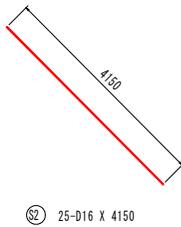
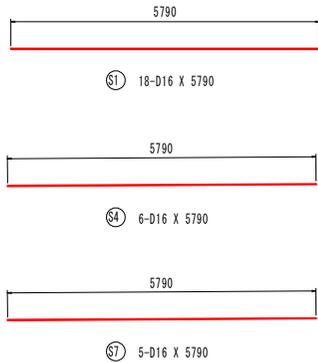
(馬地2)



マーク図
コンクリート護岸工 L=38.4m

Fブロック	Gブロック	Hブロック	Iブロック	Jブロック
9790	8590	6990	5990	6995
+18.4	2NO. 2+7.0	+14.0	2NO. 3	+7.0
9440				

鉄筋加工図 S=1:50



鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S1	D16	5790	18	1.56	9.03	163	—
S2	D16	4150	25	1.56	6.47	162	∩
S3	D16	610	35	1.56	0.95	33	∩
S4	D16	5790	6	1.56	9.03	54	—
S5	D16	1500	25	1.56	2.34	59	I
S6	D16	610	14	1.56	0.95	13	∩ (平均長)
S7	D16	5790	5	1.56	9.03	45	—
S8	D16	1250	25	1.56	1.95	49	/
578							
合計 D16				578 kg			
総質量				578 kg (SD345)			

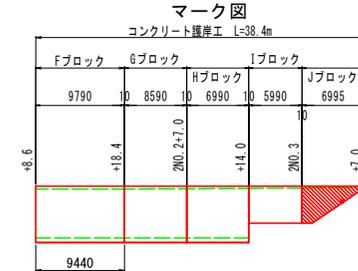
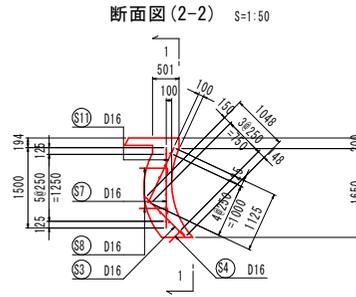
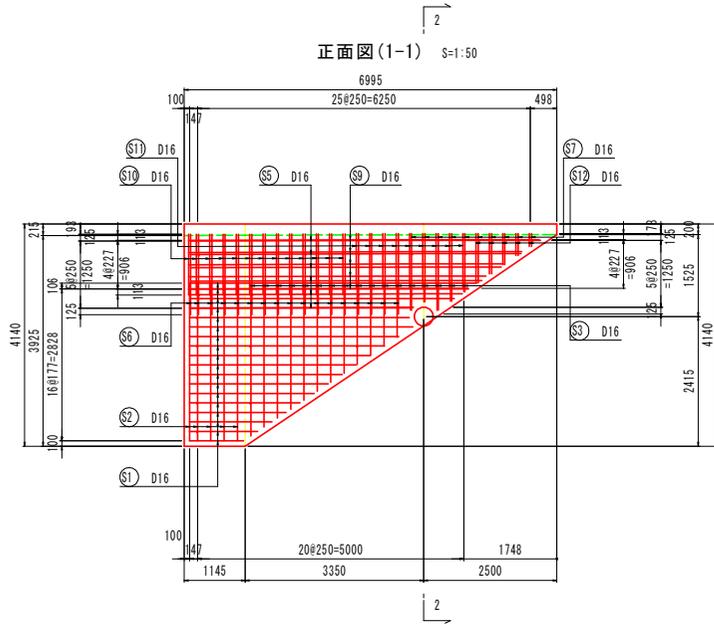
参照事項・図中に曲げ半径表示のない鉄筋の最小曲げ半径は、
道路橋示方書 同解説111コンクリート橋 コンク
リート部材編(平成29年11月)による。

当初設計図面
(馬地2)

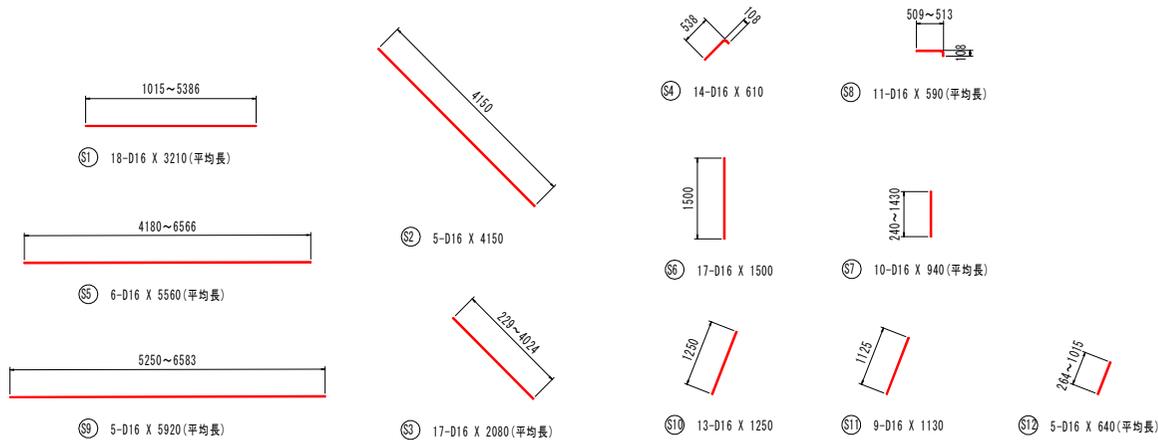
工事名	R7波土 馬地地先海岸 車・渡 海岸工事 (2)
路線名等	馬地地先海岸
工事箇所	海部郡牟婁町瀬 (第2分前)
図面名	Iブロック配筋図
縮尺	図示 図面番号 11 / 13
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局 県土整備部 (美波)

護岸工Jブロック配筋図

(馬地2)



鉄筋加工図 S=1:50



種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S 1	D16	3210	18	1.56	5.01	90	— (平均長)
S 2	D16	4150	5	1.56	6.47	32	— (平均長)
S 3	D16	2080	17	1.56	3.24	55	— (平均長)
S 4	D16	610	14	1.56	0.95	13	— (平均長)
S 5	D16	5560	6	1.56	8.67	52	— (平均長)
S 6	D16	1500	17	1.56	2.34	40	— (平均長)
S 7	D16	940	10	1.56	1.47	15	— (平均長)
S 8	D16	590	11	1.56	0.92	10	— (平均長)
S 9	D16	5920	5	1.56	9.24	46	— (平均長)
S10	D16	1250	13	1.56	1.95	25	— (平均長)
S11	D16	1130	9	1.56	1.76	16	— (平均長)
S12	D16	640	5	1.56	1.00	5	— (平均長)
399							
合計 D16				399	kg		
総質量				399	kg (SD345)		

参照事項: 図中に曲げ半径表示のない鉄筋の最小曲げ半径は、
道路橋示方書 同解説111コンクリート橋 コンクリート部材編(平成29年11月)による。

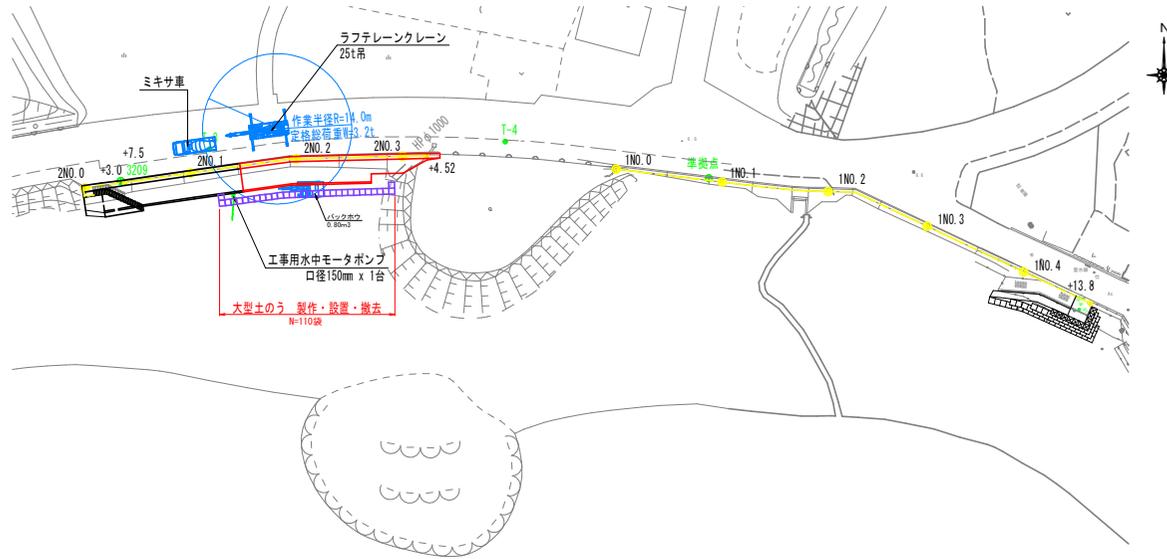
当初設計図面 (馬地2)

工事名	R7波土 馬地地先海岸 車・渡 海岸工事 (2)
路線名等	馬地地先海岸
工事箇所	海部郡年城町瀬 (第2分筋)
図面名	Jブロック配筋図
縮尺	図示 図面番号 12 / 13
会社名	
事業者名	徳島県南部総合振興局 県土整備部 (美波)

仮設工詳細図

平面図 S=1:500

(馬地2)



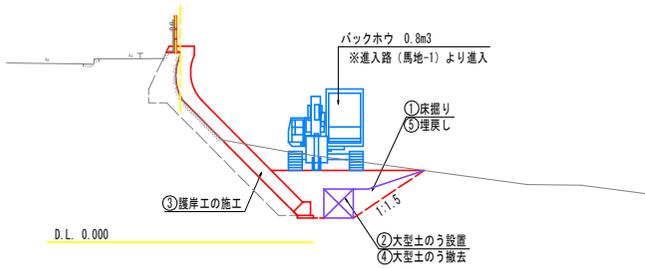
施工手順 (案)



※馬路-1の進入路より、重機を搬入する。
 ※ラフタークレーンの作業半径は、定格総荷重にに応じて適宜対応のこと。
 ※架空線について十分注意を払うこと。
 ※クレーン作業時の風速について、安全面に配慮すること。
 強風 10分間の平均風速が10m/s以上
 その他、悪天候時による作業規制について確認のこと。

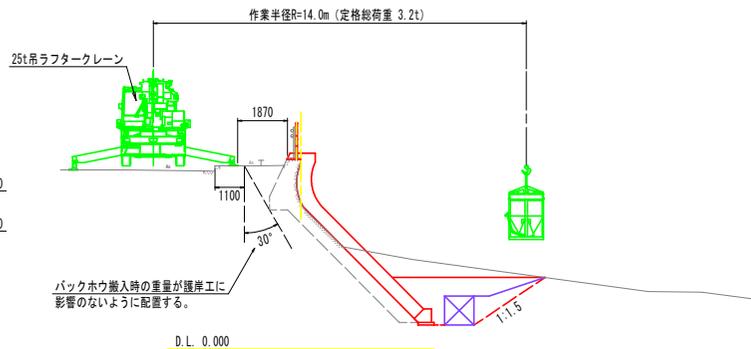
横断面図 S=1:100

2NO.2付近



▽ 設計津波水位 (L1) +5.900
▽ 避難時間を確保 +4.400 するための高さ
▽ H.H.W.L +2.750
▽ H.W.L +1.150
▽ T.P 0.000
▽ L.W.L -0.850

2NO.2付近



▽ 設計津波水位 (L1) +5.900
▽ 避難時間を確保 +4.400 するための高さ
▽ H.H.W.L +2.750
▽ H.W.L +1.150
▽ T.P 0.000
▽ L.W.L -0.850

コンクリート (1m ³)	2.30t
バケット (1m ³)	0.32t
フック等	0.50t
定格総荷重	3.2 t

		アウトリガ最大張出 (6.0m) -全周-		
ブーム長さ	15.2m	21.6m	28.0m	
作業半径				
10.0m	5.65	5.70	4.80	
11.0m	4.60	5.10	4.30	
12.0m	3.85	4.50	3.85	
13.0m	3.15	3.80	3.50	
14.0m	3.30	3.20		
15.0m	2.85	2.90		

当初設計図面 (馬地2)

工事名	R7波土 馬地地先海岸 車・護 海岸工事 (2)
路線名等	馬地地先海岸
工事箇所	海部郡年城町瀬 (第2分筋)
図面名	仮設工詳細図
縮尺	図示 図面番号 13 / 13
会社名	
事業者名	徳島県南部総合振興局 県土整備部 (美波)